

# 『やまぎんリレーションシップバンキングプラン【平成19年度～21年度】』

## 平成19年度の進捗状況

平成20年5月15日

山 口 銀 行

## 1. YMFGリレーションシップバンキングの基本方針

## 2. 取組みにおける「3つの柱」

## 3. 平成19年度における進捗状況

- ①お取引先支援の一層の強化
- ②お取引先の資金ニーズに応じた営業態勢の整備
- ③地域活性化に向けた多様な金融サービスの提供

## 4. 地域貢献情報

- (1) 地域・お客様・YMFGが共存共栄していくためのリレーションづくりに全力を尽くしてまいります。
- (2) 地域のお客様に、その取組み・実績について適切な情報開示を行ってまいります。
- (3) グループの取組みとして「3つの柱」を定め、その柱をベースに山口銀行・もみじ銀行において具体的な取組みを行ってまいります。
  - ① お取引先支援の一層の強化
  - ② お取引先の資金ニーズに応じた営業態勢の整備
  - ③ 地域活性化に向けた多様な金融サービスの提供

※上記方針に基づく取組みは、中期経営計画(YMFGファーストプラン)における取組みの一環として実践してまいります。

当行のリレーションシップバンキングプランは  
YMFGの基本方針のもとに策定・実践してまいります。

### ①お取引先支援の一層の強化

創業・新事業支援、経営改善支援、事業再生といった、取引先の成長段階に応じた支援をさらに強化してまいります。


### ②お取引先の資金ニーズに応じた営業態勢の整備

不動産担保や個人保証に過度に依存しない融資や、中小企業の資金調達手法の多様化への対応を進めると共に、地域の利用者ニーズに対応するための人材育成に注力してまいります。

### ③地域活性化に向けた多様な金融サービスの提供

地域再生推進のための産学公連携等を推進します。また、利用者の声を把握し、地域活性化につながる多様なサービス提供につなげてまいります。

## ①お取引先支援の一層の強化

項目	進捗状況
<p data-bbox="259 504 584 600">創業・新事業支援機能の強化</p> <div data-bbox="259 978 622 1066" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p data-bbox="304 994 577 1058">やまぐち・もみじビジネスマッチングフェアの様様</p> </div> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(財)やまぎん地域企業助成基金より、新製品開発や新事業展開に尽力されている<b>企業20社に助成</b>を行いました。平成19年度末時点で助成企業は<b>累計301社</b>となりました。</li> <li>・山口ドリームファンドより<b>1社20百万円</b>の投資を実行しました。</li> <li>・山口県と『やまぐち地域総合支援ファンド』を共同創設することを決定しました。成長・上場意欲のある山口県内中小企業や、誘致企業に対して金融支援を行うことで、当該企業の成長のみならず地域経済の活性化に貢献することが目的です。</li> <li>・ヤマグチ・ベンチャー・フォーラム事業を通じてM&amp;A・事業承継、経営者スクール、首都圏販路開拓商談会を開催し、企業育成に積極的に取り組みました。</li> <li>・宇部高専と連携協力協定を締結しました。</li> <li>・山口大学等と連携して新事業シーズ発表の場を提供しました。</li> <li>・もみじ銀行と共同で『食』をテーマとしたビジネスマッチングフェアを開催しました。山口、広島、福岡の各県のほか中国青島などから<b>企業43社が出展し、約1,200名のご来場</b>をいただきました。</li> </ul> <p data-bbox="680 1150 1541 1190" style="color: red;">⇒当日商談成約件数…25件、継続商談件数…133件</p> <p data-bbox="658 1214 1659 1254">◎創業・新事業支援に資金用途を限定した制度融資商品の実績</p> <p data-bbox="680 1270 1279 1310" style="color: red;">⇒平成19年度中…36件、333百万円</p>

## ①お取引先支援の一層の強化

項目	進捗状況
経営改善支援の取組み	・本部スタッフや外部との連携により、従来に引き続き再生支援先への経営改善支援に尽力しました。

### 経営改善支援等の取組み実績【平成19年度】

		期初債務者数 A	うち経営改善支援取組み先 α		経営改善支援取組み率 = α/A	ランクアップ率 = β/α	再生計画策定率 = δ/α
			αのうち期末に債務者区分がランクアップした先数 β	αのうち再生計画を策定した先数 δ			
要注意先	うちその他要注意先	9,221	149	5	1.62%	3.36%	10.74%
	うち要管理先	130	11	2	8.46%	18.18%	9.09%
	破綻懸念先	1,639	46	7	2.81%	15.22%	15.22%
	実質破綻先	327	2	0	0.61%	0.00%	0.00%
	破綻先	134	2	0	1.49%	0.00%	100.00%
	合計	11,451	210	14	1.83%	6.67%	12.38%

#### ①お取引先支援の一層の強化

項目	進捗状況
<p>事業再生に向けた積極的取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従来に引き続き、中小企業再生支援協議会の積極的活用、また必要に応じ、監査法人、税理士、弁護士等専門家との連携を行い、再生支援先の事業再生に積極的に取り組みました。</li> </ul> <p><b>【取組み事例】</b></p> <p><b>◎取引先A社の再生…プレパッケージ型民事再生を実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の有力企業2社をスポンサーに選定。</li> <li>・スポンサーによる一般債権の整理、資金投入による設備拡充により経営再建に向けた活動が展開された。</li> </ul> <p>⇒スポンサー支援により、設備更新、積極的な営業展開が可能となるなど売上低下に歯止めがかかった上、施設等の廃墟化などによる地域イメージダウンや地域経済の沈下を防ぐ布石を打った。</p>
<p>事業承継</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後継者不在ニーズに対応するため、(株)日本M&amp;Aセンターとの連携を強化。</li> <li>・また、上場企業のM&amp;Aに対して、取組実施。</li> </ul>

#### ②お取引先の資金ニーズに応じた営業態勢の整備

項目	進捗状況												
不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の推進	<p>・担保及び第三者保証を不要とするスコアリングモデルを利用した融資商品の推進を引き続き実施しました。</p> <table border="1" data-bbox="752 612 1644 949"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成19年度末実績(百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>やまぎんビジネスローンパートⅡ</td> <td>9,138</td> </tr> <tr> <td>クイック・きららサポート</td> <td>40,476</td> </tr> <tr> <td>広島県無担保スピード</td> <td>1,603</td> </tr> <tr> <td>元気フクオカ資金</td> <td>4,012</td> </tr> <tr> <td>クイック福岡</td> <td>2,236</td> </tr> </tbody> </table>		平成19年度末実績(百万円)	やまぎんビジネスローンパートⅡ	9,138	クイック・きららサポート	40,476	広島県無担保スピード	1,603	元気フクオカ資金	4,012	クイック福岡	2,236
		平成19年度末実績(百万円)											
やまぎんビジネスローンパートⅡ	9,138												
クイック・きららサポート	40,476												
広島県無担保スピード	1,603												
元気フクオカ資金	4,012												
クイック福岡	2,236												
<p>・動産、債権譲渡担保融資について引き続き推進いたしました。</p> <table border="1" data-bbox="752 1051 1644 1359"> <thead> <tr> <th></th> <th>件数</th> <th>平成19年度融資額(百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>売掛債権担保融資</td> <td>59件</td> <td>840</td> </tr> <tr> <td>動産担保融資</td> <td>2件</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>61件</td> <td>1,040</td> </tr> </tbody> </table>		件数	平成19年度融資額(百万円)	売掛債権担保融資	59件	840	動産担保融資	2件	200	合計	61件	1,040	
	件数	平成19年度融資額(百万円)											
売掛債権担保融資	59件	840											
動産担保融資	2件	200											
合計	61件	1,040											



#### ②お取引先の資金ニーズに応じた営業態勢の整備

項目	進捗状況
<p>中小企業の資金調達手法の多様化への対応</p>	<p>・デリバティブを活用した商品、シンジケート・ローン等の提案型営業を展開しました。</p>
<p>地域の利用者ニーズに対応するための人材育成</p>	<p>・高度な専門性に基づく付加価値提供能力および自立／自律性を兼ね備えた人材育成に注力しました。</p> <p>⇒行内研修や行内各種トレーニーを実践しました。</p> <p>⇒中小企業診断士を育成するため(財)社会経済生産性本部へ人材を派遣。</p> <p>⇒お取引先へ行員を出向させることで、業界動向に精通した目利き人材育成を実施しました。</p>

### ③ 地域活性化に向けた多様な金融サービスの提供

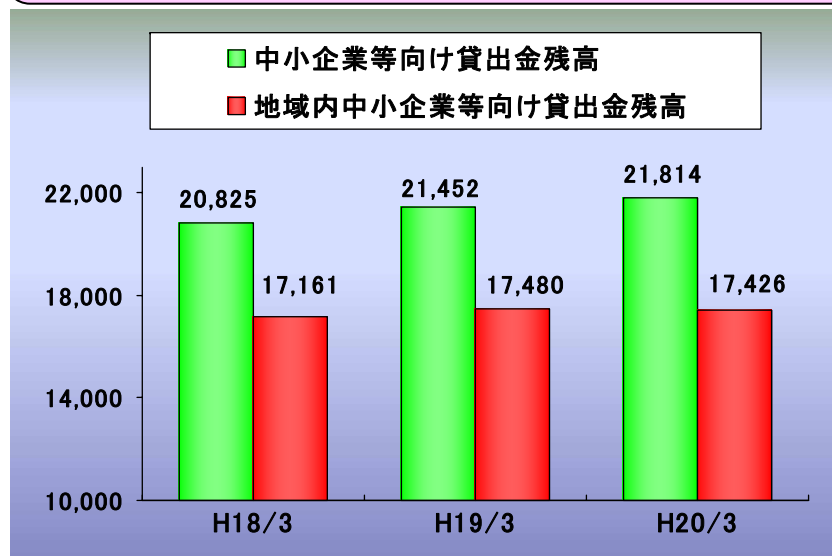
項目	進捗状況
<p>地域再生推進のための各種施策との連携等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山口県初のPFI事業である「高井県営住宅整備等事業」のプロジェクトファイナンスのアレンジャーとして円滑なプロジェクト進行のお手伝いをしました。</li> <li>・山口県第2弾PFI事業である「下関地域総合武道館(仮称)整備等事業」に対し融資関心表明書を山口県に提出しました。</li> <li>・今後も引き続き、地元PFI案件には積極的な関与を継続していく方針です。</li> </ul>
<p>利用者の声を把握するための取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中期経営計画で標榜しております「お客さまへの最高のサービスと利便性の提供」を具体的に実践していくために「カスタマーコミュニケーション部」を新設しました。</li> <li>⇒お客さまの声を把握する窓口を一本化し、ご意見やご相談の分析から各種施策実行、営業店と一体となったCS向上活動を実践していく態勢を整えました。</li> </ul>

### ③地域活性化に向けた多様な金融サービスの提供

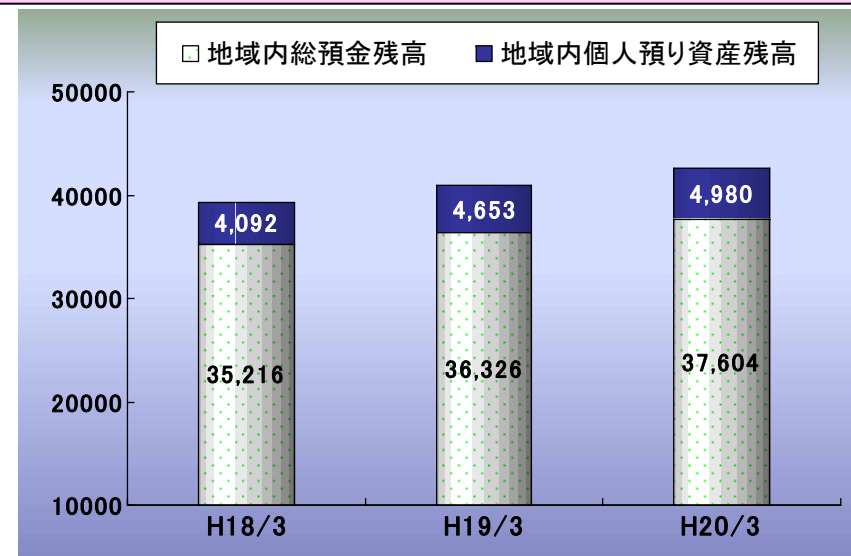
項目	進捗状況
<p>地域活性化につながる多様なサービス</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CSR活動</li> <li>◆子育て支援優遇制度               <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒満18歳未満の子供が3名以上の世帯に対し住宅ローンの金利優遇</li> </ul> </li> <li>◆国際交流活動               <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒従来より下関市立大学の聴講留学生として中国、タイ、トルコより留学生を受け入れています。これまでの累計で124名となりました。</li> <li>⇒従来より日中小学生の交流支援として、青島市・大連市の小学生を日本へ招待し、小学校へ訪問する取組みを継続しています。</li> </ul> </li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・YMFGグループ企業とのコラボレーション</li> <li>◆ワイエムセゾン(株)のカード会員に対する優遇サービス               <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒ワイエムセゾンカードの決済口座を山口銀行に指定されたお客さまのATM時間外手数料をキャッシュバックするサービスを開始しました。</li> </ul> </li> </ul>

## 4. 地域貢献情報

やまぎんは地域貢献への取組み結果の一つとして、地域のお客様とのお取引状況(貸出業務、預金・個人預り資産業務)について、情報開示いたします。



○中小企業等向け貸出残高は年々増加しており、平成20年3月末時点で2兆1,814億円となりました。  
○地域内中小企業等向け貸出金残高は前年比ほぼ同額の1兆7,426億円となりました。



○地域内総預金残高は年々増加しており、平成20年3月末時点で3兆7,604億円となりました。  
○地域内個人預り資産残高は年々増加しており、平成20年3月末時点で4,980億円となりました。

※単位: 億円

※「地域」の計数は、山口県・北九州市・広島市以西の合計値

※中小企業等とは、資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、サービス業は5千万円)以下の会社、または常用する従業員が300人(ただし、卸売業は100人、小売業は50人、サービス業は100人)以下の会社及び個人であります。

※個人預り資産は、債券(額面ベース)・投資信託(額面ベース)・個人年金保険の合計値。